

山口獣医学雑誌 第11号 昭和59年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.11 November 1984

目 次

総 説

オーエスキー病

清水悠紀臣…………… 1～16

原 著

烏骨鶏の色素細胞の組織内分布〔英文〕

牧田登之・望月昌三…………… 17～38

仕出し料理による集団赤痢並びに食品中における赤痢菌の消長

片山 淳・松崎静枝・中尾利器・板垣国昭・岩崎 明・岡田雅裕

山縣 宏・田中一成・出口秀子・福田 清・石川宏輔・神田哲郎

野村 孜・長谷智水・長崎哲男…………… 39～44

インフルエンザウイルスの流行疫学——1981年から1984年にかけての

山口県におけるヒトインフルエンザウイルスの動向——

板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明…………… 45～52

1980年から1982年に山口県で発生したカンピロバクター食中毒〔英文〕

松崎静枝・片山 淳…………… 53～56

山口県内の健康なヒトにおけるカンピロバクター保菌状況〔英文〕

松崎静枝・片山 淳・原 洋子…………… 57～60

犬の胸腰部椎間板突出症に対する腹側椎間造窓術〔英文〕

中間實徳…………… 61～70

山口県下で初めて発生した *Clostridium perfringens* Type A による乳用牛の出血性壊死性腸炎

富永 潔・竹谷源太郎・岡田講治…………… 71～76

短 報

酵母の大量増殖に起因する漬物の異常臭気発生について

板垣国昭・岡 日出生・遠藤隆二・奥野 勝・稻原輝昭…………… 77～82

資 料

他の学会誌・雑誌・学術報告・紀要、等々に発表登載された会員の業績論文目録 (11) …… 83～86

投稿規定…………… 87

山口県獣医学会規則…………… 88

山口獣医学雑誌編集内規…………… 88

広告…………… K 1～K 4

会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第12号 昭和60年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 12 November 1985

目 次

原 著

- 小型ピロプラズマ病の診断に関する研究——網赤血球の意義について
金矢正志……………1～32
- 豚の局所解剖 IV. リンパ節〔英文〕
牧田登之・斉藤佳洋・渡辺 求……………33～58
- ツツガ虫病に関する調査 第2報
板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明……………59～62
- 学校給食及び仕出し弁当によるウェルシュ菌食中毒
松崎静枝・片山 淳・山縣 宏・田中一成・関屋建三・岡崎義男……………63～66
- 山口県におけるエンテロウイルスの疫学的研究 その3. 1983～1984年の無菌性髄膜炎の
流行とその血清疫学
岡田雅裕・岩崎 明・板垣国昭・中尾利器・山縣 宏……………67～74
- 山口県におけるオウム病クラミジアに関する疫学的研究
第1報 健康者の抗体保有状況
岩崎 明・板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・山縣 宏・田中一成……………75～80
- 山口県におけるオウム病クラミジアに関する疫学的研究
第2報 野生ハトの抗体保有状況
岩崎 明・板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・山縣 宏・田中一成……………81～84
- セラライザーによるウシ血液の生化学分析
白水完児・阿武雅夫……………85～88
- ウシの肝蛭症防除に関する研究 1. 山口県山間畜産地域における稲藁保管環境
(温度, 湿度)の検討
阿武雅夫・白水完児……………89～96
- 日本猿の体重と臓器重量 II. 〔英文〕
牧田登之・安食 隆・後藤浩彦・箱井加津男・平原和美・石田哲也
嘉数 浩・望月昌三・尾畠清和・佐加良英治・斉藤佳洋・下内孝司
曾根勝仁・富永正哉・都筑泰広・渡辺 求……………97～100

資 料

- 投稿規定……………101
- 山口県獣医師会学会規則……………102
- 山口獣医学雑誌編集内規……………102
- 会関係事業・刊行物……………(奥付掲載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第13号 昭和61年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 13 November 1986

目 次

原 著

- 日本猿と台湾猿の血液分析〔英文〕
牧田登之・寺尾伸一…………… 1～10
- 烏骨鶏の色素細胞の発生 II. 胎生学的検討〔英文〕
牧田登之・都筑泰広…………… 11～20
- ウシの肝蛭症防除に関する研究
II. 水田ブイ及び水位計による山口県山間地水稻のメタセルカリア汚染の検討
・阿武雅夫・白水完治…………… 21～28
- ミルベマイシンDによる犬鉤虫, 回虫の駆除効果
白水完治・灰田和史・福田好博・阿武雅夫…………… 29～32
- ミルベマイシンDによる犬糸状虫の感染防御効果
白水完治・灰田和史・福田好博・阿武雅夫…………… 33～36
- 仔猪の体重と臓器重量及び腸管長〔英文〕
牧田登之・萬場光一・平原和美・石田哲也・嘉数 浩
野崎昭利・望月昌三・尾崎清和・斉藤佳洋・下内孝司
曾根勝仁・富永正哉・都筑泰広・渡辺 求・吉沢直樹…………… 37～42

資 料

- 投稿規定…………… 43
- 山口県獣医師会学会規則…………… 44
- 山口獣医学雑誌編集内規…………… 44
- 会関係事業・刊行物…………… (奥付掲載ページ)

For contents in English see a reverse cover in this issue.

目 次

総 説

反射電子走査電子顕微鏡 (WET-SEM) の医・生物学への応用
牧田登之…………… 1~16

原 著

ネコ子宮内膜腺癌細胞株に及ぼすプロゲステロンの影響 [英文]
井上 誠・佐藤昭夫……………17~20

山口県におけるエンテロウイルスの疫学的研究 その4. 1986年の無菌性髄膜炎の流行, 特に
新生児集中治療室における流行について
岡田雅裕・岩崎 明・板垣国昭・中尾利器・山縣 宏
田中一成・金原洋治・山口洋一郎・鈴木英太郎……………21~26

山口県におけるA群溶血レンサ球菌の菌型推移 (1984~1986)
片山 淳・山縣 宏・田中一成・鈴木英太郎・松岡和人
磯村三津子……………27~30

牛の肝蛭症防除に関する研究 3. 肝蛭自然感染牛のトリクラベンダゾール投薬
駆虫後のEPG推移の検討
白水完治・阿武雅夫……………31~36

山口県山間畜産地帯における乳牛の体腔内金属異物及び胃内存置磁石の検診成績
白水完治・阿武雅夫……………37~40

山口県におけるインフルエンザの流行疫学 (2) 1985年から1987年にかけての山口県における
ヒトインフルエンザウイルスの動向
板垣国昭・中尾利器・岡田雅裕・岩崎 明・山縣 宏……………41~44

家畜の日本脳炎ウイルス抗体調査——1985年5月~1986年5月——
板垣国昭・中尾利器・藤永良博・富田正章・吉和 鴻・平田真……………45~48

豚の局所解剖 V. 脳の断面図 (その1) [英文]
牧田登之・富永正哉……………49~66

症 例

血球内に多数の封入体が見られた犬のジステンパーの1症例
網本昭輝・神代 宏……………67~72

湖草 *Phragmites communis* Trin が原因とみられる牛の食道梗塞症例について
白水完治・阿武雅夫……………73~76

犬の上顎及び下顎の複雑骨折の1治験例
神代 宏・網本昭輝……………77~82

附 録

投稿規定……………83

山口県獣医師会学会規則……………84

山口獣医学雑誌編集内規……………85

会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第15号 昭和63年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.15 November 1988

目 次

綜 説

下垂体前葉細胞の分類

黒住一昌…………… 1～42

原 著

日本猿の脳の CT スキャン [英文]

牧田登之・大元隆夫・利部 總・萬場光一・鈴木一生

柴田眼治…………… 43～48

豚と猪の脳の CT スキャン [英文]

牧田登之・石田哲也・富永正哉・利部 聰・萬場光一

柴田眼治…………… 49～60

アフリカ水牛とアジア(インド)水牛の体重, 臓器重量および腸管の長さ [英文]

牧田登之・朝日奈 暁・一丸 仁・石田哲也・利部 聰

苅屋園弘志・川田 睦・小高礼子・萬場光一・大元隆夫

大上美穂・下内孝司・曾根勝仁・谷口只敏・富永正哉

渡辺 求…………… 61～82

黒毛和種の分娩後乳汁中黄体ホルモン測定による卵巢機能回復の検討

白水完治・阿武雅夫…………… 83～88

牛の肝蛭症防除に関する研究

4. 稲藁被囊肝蛭メタセルカリアのビニールハウス内および牛舎2階保管による感染力保持期間の検討

白水完治・阿武雅夫…………… 89～92

附 録

投稿規定…………… 93

山口県獣医師会学会規則…………… 94

山口獣医学雑誌編集内規…………… 94

会関係事業・刊行物…………… (奥付登載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第16号 1989年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.16 November 1989

目 次

総 説

鳥類および魚類における免疫機構

馬場 威..... 1~22

原 著

ウシの肝蛭症防除に関する研究

5. メタセルカリア検出水田プイ及び水位計の改良と検出成績

阿武雅夫・白水完治.....23~28

日本猿の体重, 臓器重量および腸管の長さ III. 7群の記録〔英文〕

牧田登之・石田哲也・大上美穂・大元隆夫・谷口只敏

小高礼子・新名雅文・金谷恵里・利部 聡・萬場光一.....29~40

大ガラゴの体重, 臓器重量, 腸管長および血液分析〔英文〕

牧田登之・新名雅文・石田哲也・大元隆夫・大上美穂

利部 聡・萬場光一.....41~46

大ガラゴの内臓学〔英文〕

牧田登之・新名雅文・石田哲也・大元隆夫・大上美穂

利部 聡・萬場光一.....47~58

マントヒヒとドグエラヒヒの血液の分析〔英文〕

牧田登之・石田哲也・大上美穂・大元隆夫・小高礼子

谷口只敏・新名雅文・利部 聡・萬場光一.....59~70

マントヒヒ, ドグエラヒヒ 5群の内臓, 体重, 臓器重量, 腸管長について〔英文〕

牧田登之・大上美穂・大元隆夫・石田哲也・小高礼子

新名雅文・谷口只敏・井上敦嗣・金谷恵里・利部 聡

萬場光一.....71~86

大ガラゴの後肢筋〔英文〕

新名雅文・牧田登之.....87~96

アライグマ (Procyon) の血液性状〔英文〕

牧田登之・石田哲也・佐加良英治・大上美穂・利部 聡

萬場光一.....97~100

日本猿の血液の分析 IV〔英文〕

牧田登之・石田哲也・大上美穂・大元隆夫・谷口只敏

小高礼子・新名雅文・井上敦嗣・利部 聡・萬場光一.....101~112

症 例

犬の肝吸虫寄生症例とトリクラベンダゾール剤による駆除

白水完治・阿武雅夫・原 行雄・灰田和史.....113~116

附 録

投稿規定.....117

山口県獣医師会学会規則.....118

山口獣医学雑誌編集内規.....118

会関係事業・刊行物..... (奥付掲載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第17号 1990年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 17 November 1990

目 次

総 説

ヨーネ菌とヨーネ病の特性について

横溝祐一..... 1~26

本邦におけるライム病研究の動向——文献的考察——

吉井善作・東 芳史・東 孝代・吉井民子.....27~38

原 著

アメリカンバイソン（バッファロー）の内臓学，臓器重量および腸管の長さ。〔英文〕

牧田登之・金谷恵理・井上敦嗣・近藤千雅・中屋敷一富・杉浦伸明

新名雅文・小高礼子・朝比奈 暁・谷口只敏・川田 睦・大上美穂

小島夏樹・野崎昭利・山本政生・鈴木達行・利剖 聰・萬場光一.....39~56

エイズ治療法への一提案

理学療法への導入；とくに温熱・UV・濾過処置について

吉井善作・東 芳史・東 孝代・吉井民子

渡邊和彦・前田日出三.....57~70

山口市近郊の野生猪より得られた三種類の寄生虫

白水完治・原 行雄・阿武雅夫.....71~76

附 録

投稿規定.....77

山口県獣医師会学会規則.....78

山口獣医学雑誌編集内規.....78

会関係事業・刊行物.....（奥付掲載ページ）

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第18号 1991年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.18 November 1991

目 次

総 説

牛の住血微生物病と放牧衛生
南 哲郎..... 1~28

原 著

牛の紡錘細胞肉腫様変化を伴う未分化肝細胞癌の1例〔英文〕
阿川啓雄・渡辺史郎・門田耕一・石野清之.....29~34

Haemophilus somnus 感染症の発生と対策について
川戸彰弘・下村宗一・富永 潔・國吉佐知子.....35~38

ウシの肝蛭症防除に関する研究
6. 生薬駆虫処方の検討及び駆虫有効性を認めたシダについて
白水完治・阿武雅夫.....39~46

ミルベマイシンオキシムによる犬糸状虫症予防試験
白水完治・福田好博・三谷恭二・岸本彦生・灰田和史・藤澤広司
野嶋雅孝・松田美和子・山本幾次郎・米沢弘雄・井葉野義弘.....47~50

温泉の泉源水の真菌検索について
板垣国昭・歳弘克史・藤原美智子・河村 章
数田行雄・遠藤隆二.....51~60

附 録

投稿規定.....61

山口県獣医師会学会規則.....62

山口獣医学雑誌編集内規.....62

会関係事業・刊行物.....(奥付掲載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第19号 1992年

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No.19 November 1992

目 次

総 説

Listeria monocytogenes とリステリア症
勝部泰次・丸山総一……………1～24

論 説

ヒトの腸炎患者から分離された *Salmonella typhimurium* のプラスミド プロフィールについて
富田正章・松崎静枝・片山 淳・遠藤隆二・宮村恵宣……………25～30

dBASE を基にしたパソコンソフトによる犬糸状虫症駆虫薬投与記録の管理
比留木武雄・福田好博……………31～58

米国の乳業における受精卵（胚）移植の現況〔英文〕
ハイジ山本……………59～62

インドネシアの乳牛の衛生問題〔英文〕
スプロント プロジヨハリヨノ……………63～66

オーストラリアの肉牛生産のための双仔生産について〔英文〕
J. F. ウイルキンス・D. W. ヘネシー・L. T. カミンズ
M. A. ヒラード……………67～72

馬の胚移植〔英文〕
小栗紀彦……………73～78

空輸した受精卵による羊の胚移植〔英文〕
柏原孝夫……………79～88

附 録

投稿規定……………89
山口県獣医師会学会規則……………90
山口獣医学雑誌編集内規……………90
会関係事業・刊行物……………(奥付登載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue.

山口獣医学雑誌 第20号 1993年

山口獣医学雑誌創刊20周年記念号

The Yamaguchi Journal of Veterinary Medicine No. 20 November 1993

A Special Number Issued in Commemoration of the 20th
Anniversary of Publication of the Official Journal

目 次

総 説

家畜のマイコプラズマとその感染症

興水 馨..... 1～16

原 著

漢方薬肝蛭駆除処方中の貫衆の検討

白水完治・土田貴志・阿武雅夫.....17～20

資 料

第2次世界大戦下の仏領インドシナにおいて日本軍々用馬に発生した

鼻疽罹患馬の血清学的検査成績と肉眼的病変の関連について

杉山文男.....21～36

附 録

投稿規定.....37

山口県獣医師会学会規則.....38

山口獣医学雑誌編集内規.....38

会関係事業・刊行物..... (奥付掲載ページ)

English contents are available in a reverse cover in this issue